



組織委員長
古本 伸一郎
(ふるもと・しんいちろう)
衆院愛知11区 3期

地方や現場の声を反映させた政策実現に努めます

新しい年が始まりました。昨年、都道府県連の皆様のお力で、平成24年度予算案の策定に際しては地域の状況をつぶさに反映した予算案となるよう、幹事長室と連携しながら努力してまいりました。

するのは地方」との思いから、政調との連携をご提起いただいています。総支部が政策課題を洗い出し、県連でまとめ、本部と政策連携が図れるよう、総支部長・県連・党本部のコミュニケーションを充実させていきます。

党本部も政策懇談会をはじめ、議論の場を提供させていただきます、旬の話題で意見交換してまいります。地方組織の皆様、現場の声が第一です。より良い政策実現に向け努力してまいります。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



広報委員長
広野 ただし
(ひろの・ただし)
参院比例 2期(衆院1期)

党広報を大々的に拡充!!

今年、党の広報活動を総合的に拡充し、党の政策や議員活動等を、党員・サポーター、国民に向けて適時かつ分かりやすく伝え、双方向的な「国民により開かれた」充足感のある広報を目指します。

「プレス民主」については週刊化へ向け、その前段として旬刊化を目指します。頻度、内容を充実し「確実にお手元への配布」を進めます。さらに発行部数の増(十数万部発行が目標)を目指します。

ウェブサイト・インターネット放送等は、全面的な更新充実を図り、アクセス回数の大幅な飛躍を目指します。

宣伝活動のポスター、政策ピラ等の人気度を高め、情報発信力を増強します。また、党広報板の製作費を助成するなど、地域活動を支援することにも、全国広報担当者会議を開き、地域連携を強化いたします。今年「常在戦場」、緊張感をもって広報活動を展開し、「逆境的立場にある民主」への「国民の支持」が向上するように、最大限の広報努力をしてまいります。



企業団体対策委員長
池口 修次
(いけぐち・しゅうじ)
参院比例 2期

要請を受ける活動を通じて、民主党の政策を訴える

あけましておめでとございます。本年は、昨年発災した東日本大震災などの災害や、長年解決されずに積み重なった日本の課題を、ひとつひとつ解決して乗り越えていく1年であると決意しています。

企業団体対策委員会の役割は、連合を始めとした各種団体からの要請窓口として、党や政府の政策にその要望を反映すること、他方で活動を通じて民主党の考え方を理解してもらうことが仕事です。

年間で約1500件の要請が寄せられ、相反する様々な要請が混在するため調整は大変ですが、陳情対策本部と協力して、出来るだけ分かり易い進行を心掛けたいと思います。民主党政権の政策を理解と積極的な意見反映や参加を求めるため、テーマごとの政策懇談会を随時全国各地で開催してまいります。昨年「新しい公共」に関する取り組みに続き、「民主党の住宅政策」に関する説明会を全国で開催します。



国民運動委員長
近藤 洋介
(こんどう・ようすけ)
衆院山形2区 3期

国民民主党として民主党が成長するために、「外に打って出る」活動に力を注ぐ

現地・現場に入り、公聴活動を展開する。民主党国民運動委員会の今年の活動方針です。

このため、委員会の中に新たに遊説局を設け、昨秋から

毎週火曜日に街頭演説会を開催することにも、各地域への遊説活動も行っています。

また、青年局、男女共同参画局、そして震災ボランティア

ア室も、従来の発想にとらわれず、「外に打って出る」活動に力を注いでまいります。社会保障制度と税の一体改革、政治・行政改革など政党が有権者の方々と向き合い、意見交換すべき課題が山積しています。厳しいご意見、お声の中こそ、政治への期待が込められている、と確信しております。

国民民主党として民主党が成長するための足腰、五感を備える「運動」を目指します。宜しくご指導お願いいたします。